

KEIO

Card News

[慶應カードニュース]
<https://www.keiocard.com/>

Keio University



Vol.58



Contents

- P2-3 開設より25年を迎える働く大人の学びの拠点
慶應丸の内シティキャンパス
- P4-5 ユネスコ無形文化遺産 歌舞伎入門
- P6-9 各種ご案内
- P10-11 くろさわのニューヨーク便り
- P12 各種ご案内
- P13-15 鑑賞ご優待チケット
- P16 慶應インフォメーション

開設より25年を迎える働く大人の学びの拠点 慶應丸の内シティキャンパス

慶應丸の内シティキャンパス（慶應MCC）は、慶應義塾の社会人教育機関として、丸の内を拠点に多様な学びの機会を提供しています。2001年に開設し、「働く大人が集い、自分自身と、人と、社会とつながり学ぶことは人生と社会を豊かにする原動力となる」という考えのもと、多様なバックグラウンドの参加者が集い、学び合う場が形成されています。



東京駅前に広がる丸の内エリア

慶應MCCが重視する「自律的学習」

近年、AI技術の進化は私たちの働き方に大きな影響を及ぼしています。生成AIの登場により、文章作成やデータ整理といった業務の“平均点”はだれでも引き上げられるようになりました。しかし、深い示唆を生む“切り口”や状況を読み解く“洞察”は人間にしか生み出せず、これから時代は一人ひとりが「独自の視点」を持つことが重要になります。

この「独自の視点」を獲得するために必要なのが「自律的学習」です。自律的学習とは、学びで得た知識や理論と自らの経験を往復し、他者との意見交換の中で違和感や気づきを得ることで、自分ならではの視点を編み直すことです。

慶應MCCの考える自律的学習はAIには決して代替できない、人間ならではの思考力や希少性を育てる実践的な学びであるとして、多くの受講者から支持されてきました。

質の高い学びを実現する環境

慶應MCCには、ビジネスからリベラルアーツまで幅



2001年の開設から25年間、多くの受講生に支持されている夕学講演会

広い学びのテーマがあり、対面、オンライン、eラーニングと柔軟な学び方ができます。

日本屈指のビジネス街である丸の内に、各界の第一線で活躍する講師と、良質な経験を持つ参加者、学習効果を最大化する慶應MCCのラーニングファシリテーターが集い、知的刺激に満ちた環境に身を置いて学びます。

こうした他者との関わりこそが、自律的学習を深化させ、AI時代に必要な“独自の視点”を育てる土壌となっています。

未来を創る主体者に

AIがもたらす効率化の波が進むいま、ビジネスパーソンがめざすべきは「代替されにくい人材」になることです。単なる知識の蓄積ではなく、自ら考え、選び、行動し、独自の価値を創り出せる人になること。変化への対峙や複雑な問題の解決を求められる場面で、AIに依存した平均点ではなく、迷い悩みながら一步を踏み出せる人になること。

慶應MCCは、そのための確かな学びの場として多くの社会人に活用されています。

■オープンキャンパス（丸の内キャンパス案内・説明会）

MCCの概要や各プログラムの特徴、キャンパスの雰囲気等、ラーニングファシリテーター（学習アドバイザー）がご紹介いたします。皆さまからのご質問にもお答えいたします！お気軽にご参加ください。

日時

2月9日(月) 12:00～13:00（オンライン開催）

3月9日(月) 12:00～13:00（オンライン開催）

3月9日(月) 18:00～19:00（キャンパス開催）



お申込はこちら ➡ <https://business.form-mailer.jp/lp/0f2f466a200118>

慶應カード特典

■講演会やビジネスプログラムの参加費 10%割引

※慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限ります。

※クロシングや慶應義塾大学ビジネス・スクール共催等、一部のプログラムを除きます。

■慶應MCCのプログラム



受講生の声

■戦略的交渉力

- 実践演習に重きを置いた実践的な講座でありつつ、理論についてもレクチャーいただけるバランスのよい講座でした。各演習はハードでしたが、毎回新しい発見・学びがありました。政策観点での交渉学に関する講話も興味深かったです。総じて満足度は高く、周囲にお勧めしたい講座の一つです。
- 本当に身につくプログラムだと感じました。講義を通じて、最も印象に残ったのは、そのインタラクティブな学びの形式です。講義は一方通行ではなく、ソクラテス・メソッドによる問いかけや、自分以外の受講者の方と行うディスカッションや模擬交渉を中心に進められたため、参加者間で意見を交わす中で、先生に教えていただいた理論が体に染み込んでいくのを感じました。



agora 受講風景

■agora 古川周賢老大師と生き方を考える【禅の智慧】

- まずは内省をする習慣ができ、洞察する力や集中力が以前よりも高まった。同時に周りにも悩みや苦しみを抱えている人がいるかもしれないことを意識し、学んだ気付きや智慧を実践していきたい。
- 参加させていただいて4年目となりましたが、以前のお話と深いところでつながり、理解が深まったり、改めて気づいたこともあります。

■agora 菊澤研宗さんが読み解く 【クリティカル「現代経営学】】

- 私にとってagoraは自分を鍛えてくれる鍛錬の場です。その意味でも単なる趣味ではなく、ここでの取組や交流、皆様からの刺激が仕事の糧となり、生活の充実です。菊澤先生の本講座はこの期待と願望を満たしてくれるものであります。ラーンニングファシリテーターの振り返りはさらにこの思いを高い次元に引き上げてくれています。

■今後の情報公開・受付予定

*2025年12月10日時点での情報

プログラムカテゴリー	スケジュール
夕学講演会	2月下旬受講予約受付開始予定
ビジネスコア/先端・専門プログラム	1月中旬開催スケジュール公開予定
agora	1月下旬開催スケジュール公開予定
クロシング	随時受付中



慶應丸の内シティキャンパス (慶應MCC)

100-0005

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階 (JR東京駅 丸の内南口徒歩約3分)
03-5220-3111 (平日10:00-18:00) <https://www.keiomcc.com/>



ユネスコ無形文化遺産

歌舞伎入門

歌舞伎とは？

音楽や舞踊と一体となった日本の伝統的な演劇です。胸をおどらせる物語や、華やかで美しい場面など、観客を楽しませるための様々な工夫が詰め込まれています。長い歴史を重ねながら、それぞれの時代の風を取り入れて、つねに新しい芸能であり続けています。江戸時代以降、歌舞伎はすべての役を男性が演じる演劇として育まれました。思いきった誇張や様式化された演技によって大胆な表現を求めることが多く、「見得」「隈取」「早替り」「宙乗り」「廻り舞台」などの近代的な演劇とは異なる、あるいは先駆けとなった、たくさんの特徴があります。また、役を演じる俳優と観客が一体感を味わえるよう、舞台と繋がった「花道」という通路が客席に設けられています。

演目の成り立ち・内容

歌舞伎にはおよそ400年の歴史があり、演目は300本以上あります。人形浄瑠璃から発展した「義太夫狂言」、歌舞伎のために書き下ろされた「純歌舞伎」、明治以降の「新歌舞伎」、現代の「新作歌舞伎」と、その成り立ちは様々です。また、内容としては、武家や公家の社会に起きた出来事や、江戸時代よりも古い時代の出来事などを描いた「時代物」、江戸時代の町人の世相風俗を背景とした出来事を題材とする「世話物」、能の様式を取り入れた「松羽目物」、舞踊劇である「所作事」などに分類されます。

代表的な作品

歌舞伎の三大名作と言われる『仮名手本忠臣蔵』、『菅原伝授手習鑑』、『義経千本桜』はいずれも義太夫狂言かつ時代物となっています。

世話物の代表作としては『梅雨小袖昔八丈』(髪結新三)、『東

2008年、日本で初めてユネスコ無形文化遺産に登録されたのが歌舞伎、能楽と人形浄瑠璃文楽でした。訪日外国人の増加や、海外公演等を通じて評価が高まる伝統芸能ですが、その実際の観劇は敷居が高いと思われる方も多いのではないでしょうか。今回は歌舞伎について簡単にご紹介いたします。

海道四谷怪談』、『新皿屋舗月雨暈』(魚屋宗五郎)、『青砥稿花紅彩画』(白浪五人男)など、松羽目物は『勧進帳』、『土蜘蛛』、『船弁慶』、『棒しばり』、『身替座禅』、など、所作事は『京鹿子娘道成寺』、『春興鏡獅子』、『積恋雪関扉』などとなっています。

鑑賞できる劇場や料金

日本で唯一の歌舞伎専門劇場である歌舞伎座をはじめ、新橋演舞場、国立劇場、大阪松竹座、京都の南座、福岡の博多座などが定期公演を行うほか、巡業で各地を巡ることもあります。

料金は座席の種類や公演によって大きく異なりますが、目安として特等席は20,000円程度、1等席は18,000円程度、3階席は5,000円から6,500円程度です。なお、歌舞伎座には、劇場の最上階の「幕見席」で一幕だけ、1,000円から2,000円程度で楽しむことができる「一幕見席(ひとまくみせき)」と呼ばれるサービスがあります。また、国立劇場では、例年6月・7月に短い時間の上演で、1等席でも6,000円とリーズナブルに鑑賞できる「歌舞伎鑑賞教室」を開催しています。



「舞台が近く見やすい」と評判の新国立劇場中劇場

慶應義塾にゆかりのある歌舞伎俳優

五代目 中村富十郎さん、七代目 尾上梅幸さん、二代目 尾上九朗右衛門さん、中村萬壽さん、六代目 中村時蔵さん、五代目 中村梅枝さん、四代目 中村鷹治郎さん、中村壱太郎さん、三代目 市川右團次さん、二代目 市川青虎さん、二代目 市川猿翁さん、四代目 市川猿之助さんなど、慶應義塾にゆかりのある歌舞伎俳優は多数いらっしゃいます。

歌舞伎研究会三田会



2025年に創立100周年を迎える数多くの演劇関係者を輩出し舞踊・邦楽の実演家や演劇評論家で初の文化功労者に認定された渡辺保氏も在籍しており、三田会会長は犬丸治氏が務めています。学生が主体となる活動は、鑑賞や研究のみではなく、実際の歌舞伎の実演を行い、三田キャンパスを2008年に訪問したチャールズ皇太子御夫妻(現英国王室)の御前でも披露しました。中村鷹治郎さんや塾員の二世市川猿翁さんのもとで修業した市川右團次さん、市川青虎さんなどが名誉会員です。

公式Webサイト <https://mitakabuki.com/>

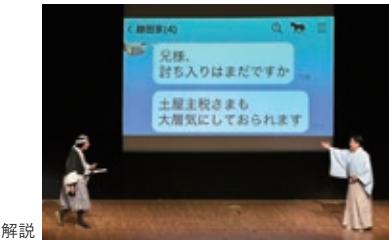
初心者でも鑑賞しやすい！ 鑑賞教室やアニメ原作の 新作歌舞伎などのご紹介

▶歌舞伎鑑賞教室

国立劇場による、はじめて歌舞伎を観劇される方向けプログラム。例年6月・7月に開催しています。歌舞伎俳優による実演を交えたわかりやすい解説ののち、15分間程度の休憩をはさんで、歌舞伎の名作をご鑑賞いただく構成です。全体の上演時間は1時間40分～2時間

最新情報はこちら

▶ <https://www.ntj.jac.go.jp/kansyoukyousitu/kokuritsu/>



歌舞伎俳優による解説

▶誰もが知っている名作漫画・アニメ2作品が歌舞伎に！

漫画やアニメを原作とした歌舞伎は、聞き取りやすいセリフや目にも楽しい演出が多く、ワクワク感もたっぷり味わえるため、初めての歌舞伎観劇にもおすすめです。今回は新橋演舞場で上演される、大注目の新作歌舞伎を2つご紹介します！！まず春には、2026年3月 新作歌舞伎「流白浪燐星（ルパン三世）」が上演されます。大泥棒・流白浪燐星（ルパン三世）とその仲間たち、原作でもおなじみのキャラ達が歌舞伎の世界でどんな捕物帳を繰り広げるのか！？2023年12月に上演され、大好評だったルパン歌舞伎。2025年秋には京都南座でも上演され、この度、初演の地・新橋演舞場に再びルパン一味が新たなストーリーを引き下げ帰ってきます。

詳細は「歌舞伎美人（かぶきびと）」をチェック！最新の公演情報だけでなく、チケット購入や当日の観劇まで、歌舞伎観劇のすべてがわかるお役立ちサイトです。

45分程度と、本格的な歌舞伎に比べ、短い時間での上演で、はじめての歌舞伎鑑賞に最適です。1等席でも6,000円でご観劇いただけるほか、若い世代の皆様に日本の伝統芸能に触れていただきたため、学生料金は2,000円です。



2023年12月上演の「流白波燐星」

▶シネマ歌舞伎

劇場は敷居が高いと思われる方は、映画劇場で歌舞伎に触れるともできます。シネマ歌舞伎は、歌舞伎の舞台公演を高画質カメラで撮影しスクリーンで上映する映像作品で、古典の名作から話題の新作までバラエティに富んだ作品を公開しています。劇場で生の歌舞伎公演を観ているかのような臨場感、物語への深い没入感が味わえ

シネマ歌舞伎 上映劇場情報はこちら ▶ <https://www.shochiku.co.jp/cinemakabuki/sche/>

るこだわり抜いた音響、そして俳優の息遣いや表情、衣裳の細やかな刺繡まで見ることができる映像美はシネマ歌舞伎ならではの魅力です。俳優のインタビューや舞台裏を収めた特典映像を収録している作品もあり、歌舞伎ファンはもちろん、歌舞伎初心者の方も楽しむことができます。

今回取材にご協力いただいた2団体のご紹介

■国立劇場（独立行政法人日本芸術文化振興会）

1966年に、日本の伝統芸能の保存と振興を目的として設立された劇場です。半蔵門の初代国立劇場は再整備のため現在閉場中ですが、他劇場にて歌舞伎をはじめとした伝統芸能の公演を継続しています。歌舞伎公演では、長大な演目を発端から大詰めまで上演する貴重な「通し狂言」の上演や、上演が途絶えていた演目の復活公演を行っているほか、「歌舞伎鑑賞教室」を開催しています。また、歌舞伎をはじめとする伝統芸能公演の開催を通じた「伝統芸能の公開」のほか、歌舞伎俳優や歌舞伎音楽（竹本・鳴物・長唄）をはじめとした伝統芸能の次世代の担い手を育成する「伝承者の養成」、伝統芸能に関する古文献の調査や公演記録の作成・保存といった「調査研究・資料収集」を幅広く行っていることが、国立劇場の大きな特徴です。

■松竹株式会社

演劇の興行会社として創業し、その後映画の配給や制作も手掛けるようになった日本屈指のエンターテインメント企業です。歌舞伎座、新橋演舞場、京都南座、大阪松竹座を保有し歌舞伎の興行にも深く関わっています。社名にある松竹は、創業者の大谷竹次郎とその兄、白井松次郎が設立した松竹（まつたけ）合名会社から引き継がれてきました。

歌舞伎鑑賞がもっと楽しくなるWebサイト

歌舞伎のキャラクター100人をご紹介！
(「はじめての歌舞伎」より)
<https://x.gd/SMPmz>



中村時蔵さんをはじめ、
歌舞伎役者へのインタビュー記事や
襲名記念の特別対談を掲載！
<https://www.kabuki-bitto.jp/special/actor/>



歌舞伎公演の最新情報は慶應カードWebサイト、
メールマガジン等でご案内いたします

福澤諭吉記念慶應義塾史展示館 今後の企画

2021年7月に開館した福澤諭吉記念慶應義塾史展示館では常設展示に加えて、年2回企画展を開催しています。ぜひご来場ください。

最新情報はこちらから
<https://history.keio.ac.jp>



現在開催中

慶應義塾福澤研究センター 新収資料展2026

1月10日（土）～2月7日（土）

今後の
予定

没後125年 福澤諭吉のご臨終（仮）

6月18日（木）～8月29日（土）

福澤諭吉は明治34年（1901）2月3日に東京三田の自宅で死去しました。今年はその没後125年となります。本展ではあまり知られていない最晩年の福澤の日常とその葬儀、そして死の反響を、従来ほとんど日の目を見ることのなかった資料から振り返ります。

生前最後の姿とな
った福澤の散歩姿
(1900年末頃)



図
録
最
新
刊

●2025年企画展

「北澤楽天と近代日本—福澤諭吉、MANGAの扉をひらく」
「ある一家の近代と戦争—上原良春・龍男・良司とその家族」

図録バックナンバーはこちらからご購入いただけます
<https://keiogoods.jp/>



慶應義塾三田キャンパス内 慶應義塾図書館旧館2階

開館時間：月～土曜日10:00～18:00

休館日：日曜、祝日、夏季一斉休暇（8月10日～17日）

<https://history.keio.ac.jp>

KeMCo新春展2026 馬の跳ねる空き地

新たな年の挨拶にはどんな言葉やイメージを添えるでしょうか。お祝いの言葉、近況報告、親しい人の写真・・・「干支」も馴染み深いものです。

2026年の干支は「午（うま）」。力強く、そして美しく疾走する馬は、古来より、移動、輸送、農耕、狩猟や戦いの相棒として、また、人を熱狂させる競走馬として、さまざまな場面で私たちと共にあり、文明の発展を支えてきました。神話や伝説にも馬は度々登場し、ユニコーンやケンタウロスなど、神獣や架空の種族としてもあらわされてきました。

新年の幕開けを飾る本展覧会では、慶應義塾のキャンパスで文化財を巡る活動を行う部門から、馬にまつわるさまざまな作品を集め、勝利や幸運を象徴する縁起の良い動物として、古今東西にわたり愛され続ける馬と人との永きにわたる関係をたどります。また、特集展示として、慶應義塾ゆかりのさまざまな芸術家たちによって手掛けられてきた、幼稚舎内雑誌『仔馬』の表紙原画をご紹介いたします。

二重橋櫓公銅像、楊斎延一画、
1899年、ポン浮世絵コレク
ション、慶應義塾図書館



『ボリグラフィア』、ヨハネス・トリテミウス著、
1561年、慶應義塾図書館



『仔馬』、慶應義塾幼稚舎（撮影：村松桂（株式会社カロワークス））

- 会期：2026年1月8日（木）～2月7日（土）（土日祝休館）11:00～18:00
- 特別開館：1月10日（土）、24日（土）、2月7日（土）
- 臨時休館：1月26日（月）
- 入場：無料、予約不要
- 会場：慶應義塾ミュージアム・コモンズ（三田キャンパス東別館）
- 主催：慶應義塾ミュージアム・コモンズ
- 協力：アート・センター、医学部漢方医学センター、信濃町メディアセンター、日吉メディアセンター、文学部古文書室、文学部美学美術史学専攻、文学部民族学考古学専攻、斯道文庫、三田メディアセンター、福澤研究センター、幼稚舎、公益財団法人 常盤山文庫（2025年12月9日現在）
- お問い合わせ先：慶應義塾ミュージアム・コモンズ
03-5427-2021 hello@kemco.keio.ac.jp
- Webサイト：<https://kemco.keio.ac.jp/>

次回展
予定

モノたちの眼
—メラネシア造形物と密やかなバイオグラフィ
会期：2026年3月9日（月）～5月15日（金）

展覧会情報



※感染症対策で開館時間等が変更となる場合があります。最新情報は各施設の公式Webサイトにてご確認ください。

慶應義塾大学アート・センター 展覧会

アート・アーカイブ資料展 XXVIII

「幽暗 Shadow World— 朦朧と立ち上がる土方巽の振付世界」

Introduction to Art Archive XXVIII:
In the Shadows: The Obscure World of
Tatsumi Hijikata's Choreography

1-3月
開催

土方巽の舞踏は30年にも満たないものの、それでも1959年の〈禁色〉以来の土方の舞踏を一望することはむずかしい。とはいえ、土方が1970年を境に自らの舞踏を決定的に変えようとしたことは確かです。1960年代に「舞踏の運動」は遂行されましたが、土方はともに「運動」を担った舞踏家と決別して、新たな舞踏の創造に向かったのです。土方自身も1973年に舞踏の舞台から降りたことは驚きでしたが、ここから「Butoh Score」として舞踏メソッドの構築に向かいました。本展では「幽霊」というイメージに結びついた特定の動きに注目し、海外の新たな視点と新たな映像の手法を得て、舞踏譜をベースにした土方の舞踏メソッドを提示し問いかけます。現在から50年前にあたる1976年から、土方による創作活動の流れを俯瞰しつつ、中でも1977年《小林嵯峨舞踏公演》〈にがい光〉と1978年《仁村桃子舞踏公演・アスペクト館松代分室設置記念》〈最初の花〉の二作品を紹介します。



土方巽直筆「舞踏譜スクリプトシート」、紙、鉛筆、年代不明 慶應義塾大学アート・センター/NPO法人舞踏創造資源

関連イベント

予定は予告なく変更されることがあります。
詳細はWebサイトをご確認ください。

特別上映会 「70年代後半における 土方巽の振付II」

日時：3月12日（木）18:00

3月14日（土）16:30

場所：慶應義塾大学三田キャンパス
東館6FG-Lab

会期：1月19日（月）～3月14日（土）11:00～18:00 土日祝休館

※特別開館：1月31日（土）、3月14日（土）

※臨時休館：2月2日（月）、3月9日（月）

入場無料

主催：慶應義塾大学アート・センター

企画：慶應義塾大学アート・センター土方巽アーカイブ、ポートフォリオBUTOH

協力：土方巽アスペクト館、NPO法人舞踏創造資源



慶應義塾の 谷口吉生展（仮）

5-7月
開催



©慶應義塾大学アート・センター/撮影：新良太

建築家の谷口吉生は、慶應義塾のキャンパスにおいて、他者の建築との共鳴のもとで新たな環境を生み出しました。幼稚舎では父・吉郎の本館に新館21を接続し、湘南藤沢キャンパスでは盟友・榎文彦の大学キャンパス外郭に設置する中高校舎を設計しています。建築物を取り巻く環境を活かした設計を行う谷口吉生が、建築を通して両巨匠とどのような対話を重ねたのかを探ります。

会期：5月～7月（予定）
詳細決定後、公式Web
サイト等にてお知らせ
いたします。



慶應義塾大学アート・センター
東京都港区三田 2-15-45
(南別館1Fアート・スペース)
開館時間：11:00～18:00
※土日祝休館
<http://www.art-c.keio.ac.jp/>



アートセンター
Webサイト

慶應義塾大学

外国語教育研究センター 公開講座

慶應外語

オンライン講座

Web申込期間 2026年2月10日（火）13:00～3月17日（火）

開講期間 2026年4月15日（水）～7月27日（月）

入門から上級まで 13言語82講座 豊富なラインナップ

英語

英会話

TOEIC® /TOEFL® 対策

ドイツ語

フランス語

スペイン語

再開！中国語

ロシア語

イタリア語

インドネシア語

アラビア語

朝鮮語

ベトナム語

タイ語

ポルトガル語

夜間開講
19:30～21:00

1講座（全12回）
30,000円

塾生割引
25,000円

高校生から社会人まで幅広い層の方が学んでいます。

外国語教育研究センター慶應外語事務室

詳細はWebサイトをご覧ください

慶應外語

検索



産学連携による課題解決と社会実装をめざす 「Yagami Innovation Laboratory」

慶應義塾から生み出される科学・技術の知を広く社会と共有し、産学連携による課題解決と社会実装をめざしたイノベーション創出を目的とする「Yagami Innovation Laboratory」（以下、YIL）」が誕生しました。これは、日本学術振興会「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」および文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」に採択されたことから、矢上キャンパスで実現したものです。

4月の開所式には設計・施工関係者や慶應義塾関係者50名以上が集まり、斎木敏治理工学研究科委員長と村上俊之理工学部長の挨拶、来賓の祝辞、伊藤公平塾長の挨拶と続き、その後の施設見学では研究機器に関して担当者からの説明もあり、施設の理解を深めることができました。



施設外観



オープニングセレモニーのテープカット

また、開所前には理工学部の1・2年生を中心とした有志が主催するイベント「YIL Open Talk～立場を超えて、慶應の未来を語ろう～」を開催。冒頭ではYILの設計・運営に関わる教員や建設会社の方々を中心としたパネルトーク、登壇者と参加者が5～6人のチームに分かれてのグループディスカッションを実施。イベント後には懇親会も開かれ、学生・教職員・登壇者が自由に語り合うなかで、これからYILから生み出されるさまざまな出会いやきっかけに、期待が膨らみました。

今後、「Yagami Innovation Laboratory」は学生の将来を後押しする教育プログラムや、起業支援と産学連携に向けた活動を持続させるため、共同研究や協賛企業の獲得等を通じた自立的な運営をめざします。

※慶應義塾公式Webサイトより転載



イベントスペース（1階：LIVE HUB）



学生主催のイベント

2008年(第13回) 慶應医学賞受賞者の坂口志文博士が ノーベル生理学・医学賞を受賞

2025年のノーベル生理学・医学賞は、『制御性T細胞（Treg細胞）』の特定と、末梢免疫寛容（末梢組織での免疫制御）に関する基礎的発見が評価され、大阪大学特任教授の坂口志文博士（米システム生物学研究所のメアリー・E・ブランコウ氏、米ソノマ・バイオセラピューティクスのフレッド・ラムズデル氏と共同受賞）に

授与されました。過去に慶應医学賞を受賞され、のちにノーベル賞を受賞したのは、2024年受賞者デミス・ハサビス氏、ヴィクター・アンプロス博士、2023年受賞者カタリン・カリコ博士、2022年受賞スパンテ・ペーボ博士など13人目となります。

※慶應義塾医学振興基金公式Webサイトより転載

ウルズラ・フォン・デア・ライエン氏に 慶應義塾大学名誉博士称号を授与

欧州委員会初の女性委員長となったフォン・デア・ライエン氏は、新型コロナウイルス感染症への対応を主導したほか、ウクライナ支援、脱炭素社会に向けたグリーン・ディールの推進など、多岐にわたる国際課題に取り組み、欧州連合の政策イノベーションを牽引してこられました。これらの功績に敬意を表し、名誉博士の称号を授与することとなりました。

2025年7月23日（水）の授与式の、フォン・デア・ライエン氏のスピーチでは、福澤先生の著作『文明論之概略』に触れ、「自由と独立」の理念は、現代にも通じる普遍的な価値であり、とりわけ「独立」とは、外部の影響に左右されず、自らの判断で行動する力であり、不安定な時代にこそ必要な資質であると述べました。さらに、「世界が“独立性”や“強さ”を模索する今、眞の意味での独立は“協力”によってこそ実現する」と語り、日本とEUの協力関係の意義を

強調しました。また、「気候変動に関する研究が、遠く離れた沿岸の町を守るかもしれない。医学の発見が、大陸の向こうの患者を救うかもしれない。これこそが、国際社会の一員であるということだ」と学生たちに呼びかけ、「他者のために責任を果たせば、やがて誰かがあなたのために責任を果たしてくれる」と続け、この理念は欧州と日本の歴史に根差したものであり、福澤諭吉が世界に残した教えでもあると述べました。最後に、その教えを胸に、それぞれの道を歩んでいくよう学生たちに力強くエールを送りました。

授与式の様子（慶應義塾公式YouTubeチャンネル）はこちら
<https://www.youtube.com/watch?v=KhogvQCyVZM>



※慶應義塾公式Webサイトより転載

慶應義塾大学出版会の書籍が続々と受賞中

あらゆる興味関心から企画され、幅広い読者を想定した本を数多く刊行している慶應義塾大学出版会。2025年は1年で78冊の書籍を発行しています。多数受賞している中から3点をご紹介します。普段あまり関心のない分野でも、お読みいただぐと新たな発見が得られることだと思います。是非お手に取ってみてください。



『日々賭けをする人々——フィリピン闇鶴と数字くじの意味世界』師田史子著

第47回サントリー学芸賞
〔思想・歴史部門〕を受賞!

第15回地域研究コンソーシアム賞登竜賞を受賞!

出版社より

フィリピン社会の日常的な賭博実践、とりわけ闇鶴と数字くじに注目し、日々賭け続ける賭博者たちの姿を鮮やかに描き出し、「運」によって自らを世界と相関しようとする人々の思考と実践を通して、「賭ける」ことの意味を探求する。



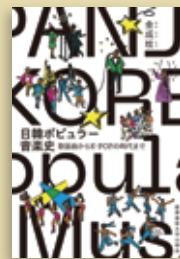
『現代日本の金融システム——パフォーマンス評価と展望』内田浩史著

第68回(2025年度)日経・経済図書文化賞を受賞!

第65回
エコノミスト賞を受賞!

出版社より

バブルとその崩壊から不良債権問題、世界金融危機など、アップダウンを繰り返しつつ、30年にわたる長期停滞からの脱出を模索してきた我が国の金融システム。その何が機能し、何が足りなかつたのかを明らかにする渾身の一書!



『日韓ポピュラー音楽史——歌謡曲からK-POPの時代まで』金成攻著

第3回(2025)
音楽本大賞を受賞!

出版社より

今や世界的人気を誇るK-POPアーティストたち。彼らの活躍の裏には日韓がおりなした数十年にわたる歴史があった。日本と韓国はいかに自己/他の者のイメージを構築し、欲望しあい、「POPの夢」を見たか。もうひとつの日韓戦後史を描き出す。

全国の書店、公式Webサイトでお求めいただけます <https://www.keio-up.co.jp/>

慶應カード
特典

慶應義塾大学出版会Webサイトでのお買い上げで5%割引(一部除外あり)。アカウント情報登録時に、卒業年度、卒業学部、塾員番号をご入力ください。入力情報で慶應カード会員の確認を行った後、割引価格で決済いたします。 <https://www.keio-up.co.jp/>

THE 早慶戦 WEB

sokeisen.com

慶應義塾体育会と早稲田大学競技スポーツセンターが協力して、両校の塾生・学生・塾員・校友、そして広く慶應ファン・早稲田ファンのために開設したWebサイト「THE 早慶戦 WEB」。早慶戦について、両校、両校のスポーツ新聞会、応援指導部・応援部等が様々な記事を発信しています。

早慶両校の友情と熱い戦いの
様子をぜひご覧ください!



<https://sokeisen.com/>



早慶野球戦、アメリカンフットボール早慶対校戦へ
ご招待! P.12をご覧の上、ふるってご応募ください!

弓術部部員が人命救助で表彰される

2025年10月5日(日)、弓術部部員の東海琉君(経1)、横須賀琥羽君(経1)、屋新之祐君(環1)の3名は、第72期リーグ戦第V週明治大学戦(会場:東京農業大学 世田谷キャンパス弓道場)から日吉キャンパスに帰る際、乗車中のバスから降車した乗客が倒れたため、救命講習を受けた経験のある別の乗客の指示の下、3人で協力し、心肺蘇生により人命救助を行いました。この救助活動に対しでは、11月5日(水)に屋君、6日(木)に東

海君と横須賀君が世田谷消防署の表彰式に出席、感謝状が授与されました。



試合風景



表彰式の様子(東海君、横須賀君)



表彰式の様子(屋君)

取材協力:慶應義塾体育会

くろさわのニューヨーク便り



©三響会

2024年の暮れ、2025年11月14日に開催されるコンサートの出演依頼が日本より届いた。カーネギーホール主催事業の一つ、三響会^{※1}プロデュース「日本伝統芸能のタベ」は、尺八（岩田卓也）、箏（黒澤有美）、和太鼓（辻勝）、津軽三味線（上妻宏光）がショーケース形式で順番に演奏し、能、歌舞伎（亀井広忠、田中傳左衛門、田中傳次郎、観世善正、中村隼人）が最後を飾る内容だった。2025年初頭、プロデューサー（田中傳次郎）とアシスタントの方がNYに訪れた際



リハーサル中の一枚

に、イメージや意向を話し合い、最終的に私は全て自作品を演奏する事で決定した。1曲目は2022年にスミソニアン美術館に委嘱された箏のソロ曲「静かなる鳥」を今回の為に箏・尺八デュオにアレンジ、更に日本舞踊が入るため、振り付けも考慮した作品に仕上げた。2曲目はNYやジャズの様なポップ感を出して欲しいとの事で、「Oneday Monday」を箏・尺八・太鼓用にアレンジ、3曲目は箏ソロ曲「Inner Space」のアレンジ版、最後に元々ヴァイオリンと箏用の曲「Thank your lucky stars」を箏・尺八で演奏した。お褒めの言葉を様々な方々から頂戴し、安堵すると共に感謝でいっぱいだった。

カーネギーホールはワイルリサイタルホール（小）、サンケルホール（中）、スターントリウム（大）の3つのホールがあり、これまで自分のリサイタルも含めて何度も演奏しているが、音色や雰囲気の素晴らしさは一言では言い表せない。舞台に立った際の、得も言わぬ緊張感と心地良さは絶妙だ。サンケルホールは2003年にオープンした、カーネギーホールの中では新しいホールで、その当時、メレディス・モンク^{※2}の記念コンサートに小さな役ではあったが出演したことも懐かしい。まだ私がNYに移住してそれほど経っていない、何事も手探りの頃だった。このコンサートにはビヨークやジョン・ゾーン等のアーティストがゲスト出演していた。ビヨークのCDを以前から持っていたが、舞台裏ではイメージとは異なる、幼い純粋な子を見ているようで驚いた事を覚えている。カーネギーホールは、鉄鋼王と呼ばれたアンドリュー・カーネギーの出資により建設されたが、苦難を乗り越えてきたホールでもある。特にロックフェラー3世率いるリンカーンセンター開発の際は（後日そのロックフェラーもカーネギーホールを支援した逸話もある）、ニュ

ヨークフィルが拠点をカーネギーホールから移し、取り壊される寸前にまで至った。それをヴァイオリニストのアイザック・スターングが当時のNY市長に懇願し存続危機を救つたことで、大ホールがスターントリウムと命名された。2025年10月中旬、日本から姪がNYを訪れた際、カーネギーホールのツアーに参加したいとの事で、初めて建物のツアーに同行した。

様々な歴史に触れた事は、翌月に控えた今回のコンサートに向けて、1アーティストとしてできる限りの演奏をしたいと改めて思う程、カーネギーホールは往年のアーティスト達が必死に繋いできたのである。

お国柄で物事が異なることは多々ある。今回のプロジェクトの日本人出演者やスタッフの方達がNYに現地入りし、本番が大成功に終わるまでの過程は、興味深いものだった。特に当日は、私の出身である伝統芸能とNYのカーネギーホール、言わば通例が異なる2つの世界が存在したが、双方のゴールはコンサートを成功させる事



公演終了後、出演者の皆様と ©三響会

に相違なく、プロセスや考え方の違いを融合させていった。私はそれぞれの良い部分に同時に触れながら、その間を行き来する普段にはない状況が楽しかった。どこか日本にいるような不思議な感覚もあった。選りすぐりのアーティストの方達の芸も素晴らしかった。気さくな方ばかりで、共通の音楽仲間や友人も多く、舞台裏での交流も楽しかった。東京時代の自分を思い出して懐かしくも、気の引き締まる思いでもあった。そして、カーネギーホールの人達一人一人がバックステージで演奏後にかけてくれる“Congratulations”は格別の温かさがあるものだ。

※1 三響会

能楽師葛野流大鼓方の人間国宝・亀井忠雄、歌舞伎囃子田中流前家元・九代目田中佐太郎のもとに生まれ育った、亀井広忠、田中傳左衛門、田中傳次郎の三人の兄弟が、1997年に結成。囃子を通じて、能と歌舞伎それぞれの伝統を踏まえつつ、新しい可能性を追求している。

公式Webサイト <https://www.sankyokai.com>

※2 メレディス・モンク (Meredith Monk)

1942年生まれ。アメリカ合衆国の作曲家、パフォーマー、演出家、ヴォーカリスト、映画製作者、振付家。1960年代から音楽、演劇、舞踏にわたる総合的な作品を送り出してきた。

20絃箏奏者、作曲家 黒澤有美 プロフィール

幼い頃より、箏曲コンクールにて優勝を重ね、神童と呼ばれる。2002年より、拠点をNYに移し、カーネギーホール、アポロシアターサウンドステージ、ブルーノートなどでコンサート、ヒューストンバレエや演劇の音楽制作を担当するなど、活動範囲は多岐にわたる。サントリーホール秋のガラコンサートで東京交響楽団(藤岡幸夫指揮)やパワインシンフォニー、オーケストラ(大友直人指揮)との箏コンチェルトでソリストを務める。二十絃箏が奏でる新しい音楽やテクニックを模索し続け、そのジャンルを超えた活動は多くのアーティストやファンを魅了してやまない。慶應義塾大学総合政策学部卒。

▶ <http://www.yumikuro.com/>



今回ご応募いただけるチケット

本欄でご案内している試合やコンサートは、感染症などの影響で、延期・中止や無観客実施となる可能性もございます。また、チケットのプレゼントについても、状況により当選者数の変更やプレゼントを中止させていただくこともありますので、ご了承の上ご応募ください。

慶應義塾体育会 アメリカンフットボール部 早慶戦にご招待

日 時 4月29日(水・祝)予定
場 所 駒沢陸上競技場
応募期間 3月1日(日)~3月31日(火)必着

20組
40名様

慶應義塾体育会 野球部 早慶戦(春期)にご招待

ご招待は第2回戦となります
会 場 神宮球場
応募期間 4月1日(水)~4月30日(木)必着

40組
80名様



※応募方法を変更しています

応募方法

プレゼント応募フォームに必要事項を入力してご応募ください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/5afbd9ab148143>



※フォームの内容に沿って必要事項を入力ください。

注意事項

- 当選した方にはメールでご連絡します。
- お1人様1回のみご応募いただけます。
- P12のチケットとP16のプレゼント、合計3点の中から1点のみお選びください。2点以上のご応募は無効となります。
- 記載いただいたメールアドレスは慶應カードメールマガジンの配信先として登録させていただきますので、ご了承ください。

東京三田倶楽部よりお知らせ

東京三田倶楽部は、ビル空調工事のため、1月26日(月)から3月8日(日)まで休館となります。3月9日(月)より利用可能時間を拡大し、13:00から17:00とさせていただきます。週替わりのランチメニュー(1,100円から1,300円前後 L.O.14:00)などご用意しておりますのでお気軽にご利用ください。ランチメニュー例はメルマガ及び協力店詳細ページでご案内します。

[住所] 東京都中央区銀座7-9-15 GINZA gCUBE 12階
[電話] 03-6263-9223
[URL] <https://www.tmc.gr.jp>
[協力店詳細ページ] <https://www.keiocard.com/search/detail.php?id=910>

慶應カードのご提示で会員制倶楽部が利用できます。

期間限定慶應カード特典

■ 慶應カード会員様は以下の条件においてご利用可能です。

- ・月曜～金曜日 13:00～17:00 (3月9日(月)より)
(16:00～17:00はドリンクオーダーのみ) ※除祝祭日
- ・ビジターフリーとしてお一人400円を頂戴します
- ・来場時に受付にて慶應カードを提示ください
- ・慶應カード会員が非会員を同伴することも可能です
- ・慶應カード会員が全員分を慶應カードにてお支払いください
(個別会計、現金支払い等は不可)

慶應カードメールマガジンご登録のご案内

慶應義塾のイベント情報や慶應カード協力店のお得情報のほか、演奏会や演劇の優待チケット、プレゼント情報など、原則月に2回配信いたします。

★メールアドレスのご登録をお勧めします★

ご登録は以下からどうぞ！/

慶應カード メルマガ

検索



または <https://www.keiocard.com/mag/>

※旧式の携帯電話(いわゆるガラケー)のアドレスでは、慶應カードメールマガジンのご登録・配信をできかねます。
ご希望の方におかれましては誠に申し訳ございませんが、何卒ご了承ください。



お問い合わせ

慶應カード事務局

(月)～(金) 8:30～17:00 (11:30～12:30を除く)
電話: 03-3453-3854 E-Mail: info@keiocard.com



国内外の著名アーティストのライヴやイベント、ミュージカルなど幅広い分野のエンターテイメントをお楽しみください。

最新の公演情報は、Web・携帯サイトやメールマガジンで紹介しています。

Web・携帯サイトのみで紹介している公演やメールマガジン読者限定の公演ご招待・ご優待情報もご案内しておりますので、是非Webサイト・メールマガジンをご活用ください。・表示の価格には消費税(10%)が含まれます。

★チケット等のご購入はオンラインショップからのお申込に限らせていただきます。システム上、FAX等でお申込いただいたても受付できませんので、あらかじめご了承ください。

★提供いただきました個人情報は、チケット代金の決済およびチケットの送付に利用いたします。また一部公演につきましては、サービスの提供に必要な場合に限り、主催者およびチケット提供元と共有することがございます。

ご案内の公演について

今回掲載の公演・展覧会などは感染症等の影響で中止や延期になる可能性もございます。該当プログラムにお申し込みされた方には、状況に応じてご連絡を差し上げますが、手続等にお時間をいただく場合や、定員数削減や座席配置変更の可能性があり、一度に同じプログラムをお申し込みいただいてもお席が離れる場合もございます。あらかじめご了承ください。

2/26 (木) 締切 日本センチュリー交響楽団 センチュリー豊中名曲シリーズVo.37「花」

「豊中名曲シリーズ」の最終回。気鋭指揮者・喜古恵理香とセンチュリーでコンサートマスターを務める篠原悠那をソロに迎え、春の訪れとともに、軽やかに華やかにお届けします。



日時：3月28日(土)15:00
会場：豊中市立文化芸術センター 大ホール
価格：**S席 4,500円▶4,350円**
指揮：喜古 恵理香
ヴァイオリン：篠原 悠那
曲目：ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集『和声と創意の試み』作品8より「四季」(指揮なし)
デイーリアス：小管弦楽のための2つの小品
シューマン：交響曲 第1番 変ロ長調 作品38「春」
※未就学児入場不可

2/26 (木) 締切 東京交響楽団 第738回定期演奏会

原田慶太楼とおくる《ショスタコーヴィチ》
苦悩から闘争を経て勝利のファンファーレへ
向かう魂搖さぶるショスタコーヴィチ交響曲
第5番をお楽しみください。



日時：3月28日(土)18:00
会場：サントリーホール
価格：**S席 8,500円▶7,300円**
指揮：原田慶太楼
カウンターテナー：彌勒忠史
合唱：東響コーラス
曲目：コープラント：アメリカの古い歌[第1集]
バーンスタイン：チエスター詩篇
ショスタコーヴィチ：交響曲 第5番
※未就学児入場不可

2/20 (金) 締切 Daiwa House PRESENTS 熊川哲也 K-BALLET TOKYO 「ロミオとジュリエット」

熊川哲也が生んだ
ドラマティック・
バレエ最高傑作、
3月開幕！



日時：3月20日(金・祝)12:30
3月21日(土)18:30
3月22日(日)13:00
会場：Bunkamura オーチャードホール
価格：**S席 18,000円▶15,400円**
出演：K-BALLET TOKYO
※4歳以下入場不可
※出演者などの最新情報は、Kバレエ公式HPをご確認ください。

2/16 (月) 締切 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 みなとみらいシリーズ定期演奏会 第412回

特別客演指揮者小泉和裕による、みなとみらいシリーズ2025-2026シーズン最終を飾るのは、華飾に奢らない正統的な交響作品の2曲。19世紀ロマン派から20世紀印象派への架け橋の時代を明確に描き出す名匠の瞬きは、巧緻を極めた密線な管弦楽の響きを最大限に引き出す。乞うご期待！



日時：3月14日(土)14:00
会場：横浜みなとみらいホール
価格：**S席 7,000円▶6,700円**
指揮：小泉和裕
曲目：ブラームス：交響曲第3番へ長調Op.90
ドビュッシー：管弦楽のための3つの交響的素描「海」
※未就学児入場不可

3/19 (木) 締切 札幌交響楽団 第676回定期演奏会

本公演の販売開始は
2/22 (日) からとなります。

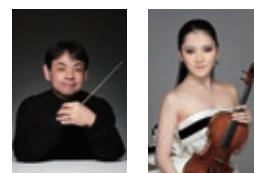
札幌交響楽団の2026-2027シーズン最初の定期演奏会。札響友情指揮者広上淳一がオール・チャイコフスキープログラムをお届けします。



日時：4月18日(土)17:00
4月19日(日)13:00
会場：札幌コンサートホールKitara 大ホール
価格：**S席 6,500円▶5,900円**
指揮：広上淳一(札響友情指揮者)
チェロ：山崎伸子
管弦楽：札幌交響楽団
曲目：チャイコフスキイ：幻想序曲「ハムレット」
チャイコフスキイ：ロココの主題による変奏曲
チャイコフスキイ：交響曲第5番
※未就学児入場不可

2/27 (金) 締切 新日本フィルハーモニー交響楽団 DS presents 服部百音の世界

圧巻の技巧と情熱で知られる服部百音が、シェーンベルクとショスタコーヴィチの協奏曲で20世紀音楽の核心に迫る。



日時：3月31日(火)19:00
会場：すみだトリフォニーホール 大ホール
価格：**S席 7,000円▶6,000円**
指揮：下野竜也
ヴァイオリン：服部百音
曲目：モーツアルト：歌劇『イドメネオ』序曲
シェーンベルク：ヴァイオリン協奏曲
モーツアルト：歌劇『皇帝ティートの慈悲』序曲
ショスタコーヴィチ：ヴァイオリン協奏曲第2番
※未就学児入場不可

<p>2/15 (日) 締切 新橋演舞場 歌舞伎「流白浪燐星」 待望の歌舞伎版「ルパン三世」、第2弾新作の上演が決定しました！ 歌舞伎の世界で繰り広げられるルパン一味の新たな物語にご期待ください！</p> <p></p> <p>日時：3月 7日(土)16:00 3月15日(日)11:00 会場：新橋演舞場 価格：1等席16,000円▶15,200円 出演：片岡愛之助 ほか</p>	<p>2/19 (木) 締切 国立能楽堂 令和8年4月定例公演 月間特集【下村觀山と能】</p> <p>月間特集【下村觀山と能】と題し、下村觀山の画題ゆかりの作品を特集上演します。「熊野」は見せ場の多い華麗な能で、「熊野、松風に米の飯」と謳われる人気の名作。全席字幕付（日本語・英語）で皆様の鑑賞をサポートします。</p> <p></p> <p>日時：4月 8日(水)13:00 会場：国立能楽堂 価格：脇正面席 4,000円▶3,850円 出演：狂言「鶯」 野村又三郎(和泉流) 能「熊野」 廣田泰能(金剛流)</p>	<p>3/4 (水) 締切 国立文楽劇場 4月文楽公演</p> <p>人形浄瑠璃三大名作の一つ『菅原伝授手習鑑』を、第1部と第2部で上演します。第3部は、源平合戦を背景とした『ひらかな盛衰記』と『二人禿』を上演します。</p> <p></p> <p>日時：4月17日(金)第一部、第二部、第三部 4月18日(土)第一部、第二部、第三部 4月19日(日)第一部、第二部、第三部 開演：第一部11:00、第二部15:00、第三部17:30 会場：国立文楽劇場(大阪) 価格：全席指定 第一部 6,700円▶5,700円、 第二部/第三部 6,000円▶5,100円 出演：豊竹若太夫/竹本鎧太夫/竹本千歳太夫/ 鶴澤清治/吉田和生/桐竹勘十郎/吉田玉男 ほか</p>
<p>4/9 (木) 締切 国立劇場 令和8年5月文楽公演</p> <p>第一部・第二部では名作を本格上演。通じでの観劇はもちろん、一部だけでも楽しめます。第三部は夜公演かつお求めやすい料金で、初めての方にもおすすめです。</p> <p></p> <p>日時：(第一部)5月11日(月)、5月13日(水)11:00 (第二部)5月12日(火)、5月14日(木)14:45 (第三部)5月13日(水)、5月15日(金)18:45 会場：シアター1010 価格：第一部・第二部 9,000円▶8,100円 第三部 6,000円▶5,100円 出演：文楽技芸員 演目：第一部：『二人禿』、『生写朝顔話』 第二部：『生写朝顔話』 第三部：文楽入門公演『伊勢音頭恋寢刃』 ※会場は国立劇場(半蔵門)ではございません。</p>	<p>2/12 (木) 締切 明治座「大地の子」</p> <p>戦争によって引き裂かれた家族の苦悩を、今に呼び覚ます。山崎豊子の壮大な人間ドラマついに舞台化！</p> <p></p> <p>日時：3月15日(日)昼の部12:00 会場：明治座 価格：S席 14,000円▶13,900円 出演：井上芳雄、奈緒、上白石萌歌、山西 悅、 益岡徹 ほか ※未就学児入場不可</p>	<p>4/9 (木) 締切 こまつ座第158回公演 『花よりタンゴ』</p> <p>本公演の販売開始は 2/28 (土) からとなります。</p> <p></p> <p>戦後の銀座のダンスホールを経営する元男爵家の四姉妹と、その男爵家の元使用人で闇成金になった男。敗戦を迎えて価値観も立場が一変、互いの人生をかけた大勝負が始まった。</p> <p>日時：5月12日(火)18:00 5月13日(水)13:00、18:00 5月15日(金)13:00 5月16日(土)13:00、18:00 価格：昼の部 12,000円▶11,500円 夜の部 11,000円▶10,500円 会場：紀伊国屋サザンシアターTAKASHIMAYA 出演：高橋克実、朝海ひかる、南沢奈央、 大原櫻子、平体まひろ、尾上寛之、 枝元萌、朴勝哲、大田真喜乃 ※未就学児入場不可</p>
<p>2/26 (木) 締切 『RRRアールアールアール』 in コンサート</p> <p>世界が熱狂した大ヒットインド映画『RRR アールアールアール』が、コンサートホールに！大スクリーンとフルオーケストラの生演奏で体験する迫力の“シネマ・オーケストラ・コンサート(シネオケ)”、2026年3月待望の日本初上陸！</p> <p></p> <p>日時：3月28日(土)12:00、17:30 会場：東京国際フォーラム ホールA 価格：S席 12,800円▶11,300円 指揮：ベンジャミン・ポープ 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団 ＊字幕スーパー版(テルグ語上映・日本語字幕あり) ※未就学児入場不可</p>	<p>2/12 (木) 締切 ジャズ・アット・リンカーンセンター・ オーケストラ with ウィントン・マルサリス</p> <p>20年の時を超えて—ウィントン・マルサリス率いる、眞のジャズが帰ってくる。ジャズ・アット・リンカーンセンター・オーケストラ来日決定！</p> <p></p> <p>日時：3月19日(木)18:30 会場：東京国際フォーラム ホールA 価格：S席 13,500円▶9,500円 指揮：ウィントン・マルサリス 管弦楽：ジャズ・アット・リンカーンセンター・ オーケストラ ※未就学児入場不可</p>	<p>2/19 (木) 締切 新国立劇場オペラ『椿姫』</p> <p>パリ社交界に咲いた眞実の愛 届指の人気を誇る珠玉のオペラ</p> <p></p> <p>日時：4月4日(土)14:00、4月12日(日)13:00 会場：新国立劇場オペラパレス 価格：S席 29,700円▶28,200円 指揮：レオ・フセイン 出演：ヴィオレッタ/カラリーナ・ロペス・モレノ アルフレード/アントニオ・コリアーノ ジエルモン/ロベルト・フロンターリ 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団 ※未就学児入場不可</p>

2/19
(木)
締切

劇団四季

ミュージカル『アナと雪の女王』

2027年1月千秋
楽決定！
早めのご予約が
オススメです。



©Disney

日時：3月20日(金・祝)12:30、3月27日(金)13:00
4月4日(土)17:00
会場：NOMURA野村證券ミュージカルシアター
JR東日本四季劇場[春]
価格：**S席 3月20日 14,500円**
3月27日、4月4日 13,500円

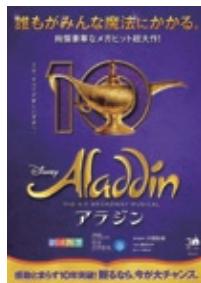
※当公演は定価販売となります。
※3歳未満入場不可、3歳以上有料(膝上観劇不可)
※上演時間：2時間25分(休憩含む)

3/1
(日)
締切

劇団四季

ミュージカル『アラジン』

日本上演10周年を
迎え、ますます大
人気のメガヒット・
ミュージカル！



©Disney

日時：4月7日(火)18:30、4月10日(金)13:30
4月18日(土)17:30
会場：大同生命ミュージカルシアター
電通四季劇場[海]
価格：**S席 4月7日 12,000円**
4月10日、4月18日 13,000円

※当公演は定価販売となります。
※3歳未満入場不可、3歳以上有料(膝上観劇不可)
※上演時間：2時間45分(休憩含む)

2/20
(金)
締切

ミュージカル

『メリー・ポoppins』

夢と魔法に包まれた、最高峰のファンタジー
ミュージカル！



日時：3月22日(日)17:30、3月24日(火)18:00
3月31日(火)13:00、4月7日(火)18:00

会場：東急シアターオーブ

価格：**S席**

3月31日 15,500円▶14,700円
3月22日 16,500円▶14,000円
3月24日、4月7日 15,500円▶13,100円

出演：濱田めぐみ／笛本玲奈／朝夏まなど
大貫勇輔／小野田龍之介／上川一哉 ほか
※3歳以下入場不可

5/21
(木)
締切

鼓童

創立45周年記念 鼓童
浅草公演2026「遙か一」
鼓童創立45周年を記念する最新作。希望に満ち、祝福に包まれる寿ぎのひと時をお届けいたします。魂を搖さぶる太鼓の響き、ぜひ劇場でご体感ください！



日時：6月25日(木)14:00、6月26日(金)14:00
6月27日(土)15:00、6月28日(日)11:00
会場：浅草公会堂
価格：**S席 7,500円▶6,400円**
出演：太鼓芸能集団 鼓童
※未就学児入場不可

3/19
(木)
締切東京都美術館開館100周年記念
スウェーデン絵画

北欧の光、日常のかがやき

ヨーロッパ北部、スカンディナヴィア半島の中央に位置する国スウェーデン。本展は近年世界的に注目を集め、スウェーデン美術黄金期の絵画を本格的に紹介します。



日時：1月27日(火)~4月12日(日)
開室時間：9:30~17:30 ※金曜日は20:00まで
※最終入室：閉室30分前
休室日：月曜日、2月24日(火)
※ただし2月23日(月・祝)は開室
会場：東京都美術館
価格：**前売券 一般 2,100円**
65歳以上 1,400円

※前売価格で販売いたします。
※18歳以下、高校生以下無料。
※1月27日(火)から2月20日(金)の平日のみ、大学生と専門学校生無料。

3/15
(日)
締切

サンリオピューロランド

忘れられない出来事も、感動的な体験も、キャラクターとの幸せな時間も。

© 2025 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL No.P1712031価格：**大人(18歳~64歳)：**

当日窓口料金 3,900~5,900円▶4,000円
小人(3~17歳・高校生)、シニア(65歳以上)：
当日窓口料金 2,800~4,800円▶3,000円

※2026年3月31日(火)まで有効

※入場にはパスポートチケット(年間パスポート含む)と、来場予約が必要となります。

※2歳以下は無料

※デバイパスポート料金は、時期やお日にちにより料金が異なる【価格変動制】のため、当日料金の方がお安い場合もございます。詳細は、サンリオピューロランド公式HPをご確認ください。

チケットの販売に関するご注意事項～必ずご確認ください～

★チケット等のご購入はオンラインショップからのお申込に限らせていただきます。
システム上、FAX等でお申込いただいても受付できませんので、あらかじめご了承ください。

■お申込後のキャンセル・変更はいかなる場合でもお受けできません。

■お申込は慶應カード会員の方(本人会員・家族会員)に限らせていただきます。

■先着順に受付し、予定数になり次第締め切らせていただきます。チケットがお取りできない場合は、お申込から1週間～10日以内にお申込者宛にご連絡いたします。

■席番は主催者提供席を受付順に配布させていただきますのでご了承ください。

■チケットは公演日の約2週間前までの発送を予定しております。また、いかなる事情(紛失・消失・破損等)があってもチケットの再発行はいたしません。

■チケット代金および発送手数料は、通常のカードご利用代金と同様に自動引き落としとなります。お支払いはご本人様の慶應カードでの一括払いのみとさせてい

ただきます。お席を確保した時点でお支払い請求をたて、チケットご送付前にお支払いいただることになりますのでご了承ください。なお、提示価格には消費税等が含まれております。

発送手数料(送料)は商品によって異なります。1公演あたり コンサート、観劇：500円 展覧会などの入場券：300円となります。

■ご提供いただきました個人情報はチケット代金の決済およびチケットの送付にご利用いたします。また一部公演につきましてはサービスのご提供に必要な場合に限り主催者およびチケット提供元と共有する事がございます。

お問い合わせ先

慶應カード事務局(慶應学術事業会) TEL／03-3453-3854 (月)～(金)8:30～17:00(11:30～12:30は除く)
E-mail／info@keiocard.com URL／<https://www.keiocard.com/>

INFORMATION

読者プレゼント

慶應義塾公式グッズの「南三陸杉キーホルダー」

このキーホルダーは、慶應義塾が運営する南三陸町の間伐材から生まれました。東日本大震災で甚大な被害を受けたこの地域では、震災後の復興とともに、持続可能な森林管理への取り組みが進められています。この杉材は、国際的な森林認証を取得。慶應義塾は認証取得に際する「南三陸森林管理協議会FM部会」のメンバーとして、地域の森林保全活動に深く関わっています。表面に浮かぶ模様は、自然が長い年月をかけて刻んだ唯一無二のデザイン。触り心地は滑らかで、使い込むほどに味わいが増していきます。

※この商品の誕生には、慶應義塾の学生・教職員が参加する「みなさんmiraiプロジェクト」のアイデアが活かされています。

※デザインの指定はできません。

サイズ ペン 約縦7×横2.3×厚み0.5cm
ツリー 約縦7.3×横5×厚み0.5cm
リーフ 約縦7.6×横3.6×厚み0.5cm

12名様



応募方法

プレゼント応募フォームに必要事項を入力して応募ください。

プレゼント応募フォーム

<https://pro.form-mailer.jp/fms/5afbd9ab148143>



必要記入事項

※フォームの内容に沿って必要事項を入力ください。

注意事項

- 当選の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。
- お1人様1回のみご応募いただけます。
- P16のプレゼントとP12のチケット、合計3点の中から1点のみお選びください。2点以上の応募は無効となります。
- 記載いただいたメールアドレスは慶應カードメールマガジンの配信先として登録させていただきますので、ご了承ください。

応募締切

※2月7日(土)必着

慶應義塾維持会のご案内

維持会へのご寄付は、クレジットカード決済も可能です。

維持会紹介動画は[こちら](#)

お申し込みは[こちら](#)



お問い合わせ先

慶應義塾 基金室

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
電話:03-5427-1898(平日 10:00~15:00)
URL:<https://kikin.keio.ac.jp/ijikai/>
E-mail:kikin-box@adst.keio.ac.jp

慶應義塾塾員センター・慶應カード事務局より 住所・改姓名の変更届はお早めに

登録内容が変更になった場合は以下A・Bの2箇所に届け出る必要があります。
カードのご利用などにご不便が生じることもありますので、お早めにお届けください。

A 各地区の学生部学事担当または塾員センター

塾生カード または
塾員カードをお持ちの学部生・大学院生の方
上記以外の 塾員 塾員カードをお持ちの方

各地区の学生部学事担当
にお届けください

慶應義塾塾員センター
にお届けください

塾員(卒業生)ホームページ <https://www2.jukuin.keio.ac.jp/index.html>
上記ページをご参照の上、氏名(漢字、フリガナ)、卒業年、学部、生年月日、変更事項を次の
①~②いずれかの方法により慶應義塾塾員センター宛に必ず塾員ご本人がお届けください。
①メールフォーム
②郵送 〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾塾員センター

B 各カード発行会社インフォメーションセンター

JCBインフォメーションセンター	東京 0422-76-1700 大阪 06-6941-1700
三井住友カード FOR YOUデスク	0570-004-980
UCカード UCコミュニケーションセンター	東京 03-6893-8200 大阪 06-7709-8555
三菱UFJニコス(MUFGカード) コールセンター	0570-050535 または 03-5489-61615
MUFGカード・プラチナ・ アメリカン・エキスプレス・カードデスク	0120-773-711 または 03-5489-3351
NICOSコールセンター	東日本 03-5940-1100 西日本 06-6616-0770

編 集 後 記

お待たせしました。慶應カードニュースVol.58をお届けいたします。今年、開設から25年を迎える慶應MCCは、報道等でもよく見聞きするリスクリソース分野の草分け的存在であり、今後も独自のプログラム提供が期待されます。慶應カード事務局一同、変化する時代に対応し皆さまと慶應義塾に貢献できるよう、努めてゆく所存です。今後とも、より一層のご指導とご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

慶應カードニュースVol.58

2026年1月発行
発行人／佐藤 正明
編集／慶應カード事務局

株式会社 慶應学術事業会 慶應カード事務局
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾三田キャンパス内
電話:03-3453-3854 FAX:03-3457-9633
URL:<https://www.keiocard.com/>